



三条市立森町小学校 学校便り

令和2年9月25日

森小っ子

令和2年度
第6号

教育目標 「進んでやりぬく、たくましい子ども」

※森町小HPのURLは、<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/morimatisyo/>



9/16 実りの秋！森笑米を収穫したよ！



インタビューにも堂々と！



多くの方々にお世話になりました。

地域や人と関わりながら、大きく育て森小っ子

校長 佐野 正俊

実りの秋を迎え、今年も庭月にある学校田の「森笑米」(もりしょうまい)を収穫することができました。これもひとえに、稲作サポーターの渡辺さんのご指導とご協力の賜物と感謝しております。

振り返れば、米作りを通して、5年生の子どもたちは春から多くの人と関わってきました。田植えでは、稲作サポーター、ボランティア、地域おこし協力隊の方々に手伝っていただき、広々とした田んぼが大勢の手で、みるみる苗で埋め尽くされたのを覚えています。その時、苗の持ち方、一回に植える苗(株)の数、植える場所、足を入れる場所など、たくさんのことを教わりました。そして、今年の稲刈りでも、多くの方々から刈るときの注意を受け、稲の株の握り方、鎌の使い方、束ね方などを学びながら、無事、刈り終えることができました。この取組の中で、子どもたちは何を感じたのでしょうか。多分、大人の知恵の素晴らしさ、力仕事の大変さ、協力することの大切さ、収穫の喜びなどを実感したのではないのでしょうか。

ところで、今年の5年生は「おいしい下田のお米や森笑米をもっと有名にしたい」という思いから、地域おこし協力隊の方々にプレスリリースの指導を受けました。伝えたい内容を吟味し、かわいいイラストも入れながら、心を込めたプレスリリースを完成させてマスコミ各社へ送付しました。すると、幸運にも当日は3社からの取材がありました。日頃内気な子どもたちが、インタビューされても堂々と受け応えをする姿を見て、私は非常に感動しました。つくづく、「子どもはいろいろな人と関わる中で、どんどん成長していく」ということを改めて感じました。

これからも、地域や人と関わりながら、どんどん自分を成長させていってほしいと願っています。



◇9/1(火) 一日学習参観日、歯磨き教室、科学研究発表会

2学期最初の学習参観日がありました。通常の授業のほか、歯科衛生士による「歯磨き教室」や中・高学年の「科学研究発表会」も行われました。ご多用の中、早い時間帯からご来校ありがとうございました。また、感染症予防へのご協力、感謝申し上げます。



3年歯磨き教室



4年科学研究発表会

市科学研究発表文楽会の学校代表者を紹介します!

4年 日葵さん「くさりやすいおにぎりを探せ」

3年 湊真さん「虫がすきなエサ、場所」

5年 笑菜さん「リンゴの変色調べ」

6年 陽太さん「マルタニシとカワニナは、どれくらい水をきれいにするのか」

◇9/4(金) 縄文体験(6年)



土器だ!



縄文人の衣装を着たよ!

6年生は、総合的な学習の時間に「縄文体験」をしました。学区で発掘された土器のかげらを見たり縄文人の衣装を着たりして、と大昔の人々の暮らしを学びました。

学びを深め、ふるさと下田の魅力を発信していく予定です。

◇9/4(金) 和くぎづくり(5年)

5年生は、三条鍛冶道場に行って「和くぎづくり」の体験をしてきました。三条の和くぎは、伊勢神宮の復元や修繕にも使われているそうです。職人の方に手伝ってもらいながら、子どもたちは金槌で叩き、火花を飛ばして、和くぎを完成させていました。



和くぎができた!



難しいなあ!

◇9/9(水) 全校朝会「郷土の偉人、先輩に学ぼう!」

郷土の偉人や活躍した人々を取り上げ、全校朝会でお話しています。故郷を愛し自信と誇りをもつ子に育ってほしいからです。これまで、諸橋轍次博士(庭月)、長谷川半平(名下)、佐藤源助(田屋)、金子紋平(大谷地)、奥畑義平(村松・院内)、そして高井盛雄氏(濁沢)のお話をしてきました。

中でも高井氏は、ご存知のとおり森町小、森町中出身であり、前新潟県副知事をはじめ県の要職に就かれご活躍されました。無理を言ってお願いし、後輩である森小っ子にメッセージをいただきました。9日の全校朝会では、これをもとにして講話をいたしました。メッセージの一部をご紹介します。

◎こんなふうになれるよう努力して頑張してほしいこと。

「人の話をよく聞いたり、たくさんの本を読んだりしながら、よく考え、自分の意見をまとめ、それをほかの人たちにしっかりと伝えられること。」

◎普段からやってほしいこと

「あいさつ、感謝の言葉は気持ちを込めてはっきりいうこと。」

「友達や家族と意見が違って衝突したときなど、相手の立場になって考えてみること。」

「学校以外でも、家族、近所の方などから、住んでいる地域や下田、三条市の自然、歴史、文化そして現在の状況などを教えてもらい、どういうところが素晴らしいところで、どういうところが頑張らなければならないのか、を考えること。」

※ いただいたメッセージは廊下に掲示し、全校のみんなで大事にしながら取り組んでいきます。

◇9/10(木)～11(金) 佐渡への修学旅行(6年)



「トキの森公園」で記念撮影



砂金探りに挑戦！

6年生は、延期になっていた佐渡への修学旅行に行ってきました。心配されていた天候も若干の小雨程度で済み、予定どおり全スケジュールを無事終えることができました。

ただの郷学園の友達の輪が、ぐんと広がったことでしょう。保護者の皆様、ご理解とご協力、ありがとうございました。

◇9/11(金) 第2回学校運営協議会

2回目の学校運営協議会では、1学期の教育活動の学校評価を中心に協議しました。すでに保護者に配付した「学校評価だより」を資料に、参加者からはたくさんの質問や意見が出されました。



評価結果を報告する高野教務



画像で1学期を振り返る参会者

◇9/17(木) 第3回校内授業研修会(2年)算数「三角形と四角形」



先生、はい！



私の考えは・・・。

2年生の子どもたちは、「直線で囲まれている」ことを根拠にしながら、いろいろな形の中から、三角形と四角形を見分ける学習をしました。友達と関わり合いながら、理解を深めていました。

◇9/18(金) 校外学習[長野遺跡、ウェルネス下田](6年)



ここが長野遺跡です！



火焰型土器発見！

総合的な学習の時間に、学区にある「長野遺跡」と飯田小近くの「ウェルネス下田」を訪れました。児童は、市生涯学習課の勝山様の説明を聞き、展示されている火焰型土器が長野遺跡から出土したことを知り驚いていました。

◇◇◇◇お知らせ！◇◇◇◇

三条管工事業協同組合様より、レバー式水道口ハンドルを、三条北ロータリークラブ様より、非接触型体温計を寄贈していただきました。ともに、新型コロナウイルス感染症防止のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



レバー式なので、ひじで蛇口を開閉できます。



体温計は、2台いただきました。